

村田製作所、間接費管理基盤として SAP Concur の利用を開始

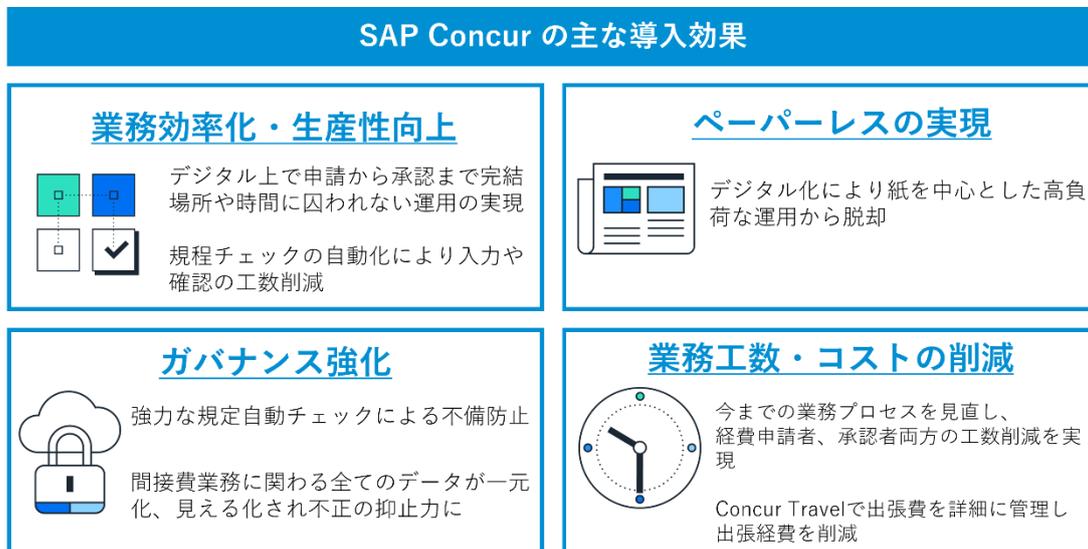
出張・経費管理クラウドのリーダーである株式会社コンカー（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：橋本 祥生、以下 コンカー）は株式会社村田製作所（本社：京都府長岡京市、代表取締役社長：中島 規巨、以下 村田製作所）の間接費管理基盤として SAP Concur が採用されたことを発表します。2024年1月から村田製作所、4月より国内グループ会社全29社、従業員約3万人で利用を開始しております。

村田製作所は、長期構想の Vision2030 にてグローバルで No.1 の部品メーカーを目指すこと、4つの経営変革の1つに「デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進」を掲げています。中期方針2024ではDXの推進テーマとして、生産性を向上させ、新たな価値を創出するために組織や仕事の仕組みを変革させていくことを設定し、その取り組みの一環として SAP Concur を採用しました。

村田製作所の SAP Concur 導入前の経費精算業務は、旅費、接待費など案件に応じてエクセル・紙伝票などを用いていたためフォームやシステムが統一されておらず、申請時の手作業での入力による負担、誤入力のリスクがありました。また承認者による伝票の確認が目検であるため、確認に時間を要すること、およびガバナンス面でも危うさのある運用となっていました。感染症の流行も落ち着き、出張も増加傾向にあり、出張コストの抑制や地政学的なリスクへの危機管理の強化も課題となっていました。

コンカーのこれまでの豊富な導入事例、業務効率化の実績を評価いただき、効率化とガバナンス強化を両立した上で、業務改革を実現できるのは SAP Concur であると評価いただき採用に至りました。SAP Concur の利用により、出張費用のコストは1年あたり5千万円以上の削減が見込まれており、従業員の経費精算申請業務に関わる工数は、SAP Concur の機能と運用の見直しで1年あたり1万3千時間の削減が見込まれています。

<主な導入効果>



■株式会社コンカーについて

世界最大の出張・経費管理クラウド SAP Concur の日本法人で、2010年10月に設立されました。

『Concur Expense（経費精算・経費管理）』・『Concur Travel（出張管理）』・『Concur Invoice（請求書管理）』を中心に企業の間接費管理の高度化と従業員の働き方改革を支援するクラウドサービス群を提供しています。

コンカーの詳細については www.concur.co.jp をご覧ください。

■SAP Concur について

SAP Concur は、出張、経費、請求書管理を統合したソリューションを提供する世界有数のブランドであり、これらのプロセスの簡素化と自動化を追求しています。高い評価を得ている SAP Concur のモバイルアプリは、社員の出張をサポートし、経費を自動で入力し、請求書の承認を自動化します。AI を使いリアルタイムのデータを統合、分析することで、効率的な支出管理を行うことが可能です。SAP Concur のソリューションは、手間の掛かる作業をなくし、お客様の業務効率化に貢献、最高の状態でビジネスを進めることができるようサポートします。詳細は concur.com または SAP Concur ブログをご覧ください。

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

© 2024 SAP SE または SAP 関連会社。無断複写・転載を禁じます。この資料に関する使用条件、免責条項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知を参照してください。